

顕微鏡

MICROSCOPY

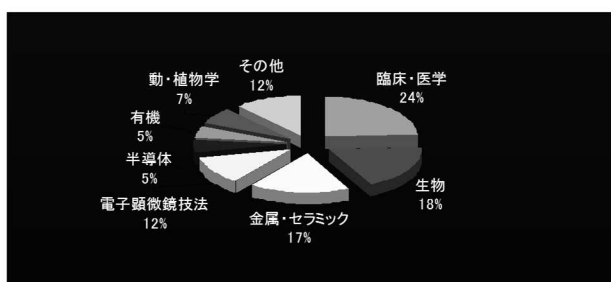


日本顕微鏡学会の概要

公益社団法人日本顕微鏡学会(JSM)は、昭和14年に発足した学術振興会第37小委員会が基礎になっております。この第37小委員会は政府の支援によって発足したもので、我が国の電気、化学、物理、医学、生物などを専門とする大学および企業の研究者が中心になってスタートし、昭和24年に、世界に先駆けて学会として発展的に改組されたものです。昭和28年頃までは高性能電子顕微鏡総合研究委員会、超薄切片総合研究委員会などと合同で講演会を催してきましたが、それ以後は単独の組織として運営されています。本会は、回折理論や結晶学、あるいは医学、生物学の分野から、金属、半導体、高分子セラミックス等の分野、さらには電子顕微鏡をはじめとする顕微鏡とその周辺機器の開発や画像処理を含む情報処理技術、画像記録技術等の研究分野に互る幅広い分野の2,000名の研究者と70社の賛助会員で構成され、この分野の国際的な研究成果が一同に集められ、活発に議論される数少ないユニークな学会となっています。また、2003年、学会名を日本電子顕微鏡学会より日本顕微鏡学会に改称致しました。

本会は、電子顕微鏡およびその周辺に関する学問分野の発展を通じ、社会および産業界に寄与することを目的として、電子顕微鏡(学)に関する理論、基礎的な研究を行っています。また、産業界、医学界、生物界における実際問題への応用研究も盛んに行っており、これらの実績はあらゆる方面から高く評価されています。電子顕微鏡は、バイオサイエンスやニューマテリアルの分野において欠かせない研究手段となっています。ルスカ(ノーベル賞受賞)によって開発された電子顕微鏡は、日本に置いて独自の発達を遂げ、電子顕微鏡の性能はもちろんのこと、製品シェア率も世界の60%以上を占めております。

研究分野別会員層



関連機器

走査電子顕微鏡／透過電子顕微鏡／走査型プローブ顕微鏡／走査トンネル顕微鏡／原子間力顕微鏡
共焦点レーザー顕微鏡／近接場光顕微鏡／X線顕微鏡／その他各種顕微鏡
各種材料・生物・試料作製装置／画像解析装置／周辺消耗品／付属装置

媒体特徴

『顕微鏡』

1950年創刊以来、さまざまな研究分野にて活用されている顕微鏡に関する理論、試料作製、技術、応用例などを掲載した数少ない専門誌として国際的に高く評価されております。また、工学系と生物系という広範囲な読者には、その本体および周辺機器を豊富に掲載した広告ページも貴重な情報源としての役割を果たしております。

読者層

医学・工学・薬学・農学・生物学・材料学・食品工業・化学工業・半導体分野等

媒体概要・広告掲載料金

		顕微鏡
体 裁		A4変型判(天地279×左右213mm)
発 行 部 数		4,000部
発 行 日		4月、8月、12月各末日(年3回)
広 告 申 込 締 切		前月20日
広 告 原 稿 締 切		前月25日
入 稿 形 態		完全データ(出力見本添付)
広 告 有 効 寸 法		1ページ:天地255mm×左右180mm ½ページ:天地120mm×左右180mm
表	4	¥90,000
表	2	¥80,000
表	3	¥70,000
前 付	1 頁	¥70,000
後 付	1 頁	¥60,000
後 付	1 / 2 頁	¥40,000
挟 込 広 告 後 付	1 枚	¥85,000

- 挟込紙質は4/6判110kgまで。掲載料金の2割増にて135kgまで可能。
- 上記の料金は消費税は含まれておりません。
- 版下、フィルムその他の製作費は別途ご請求させていただきます。

広告掲載のお問い合わせ・お申込み

株式会社 明 報 社

〒104-0061 東京都中央区銀座7-12-4 友野本社ビル
 TEL(03)3546-1337 FAX(03)3546-6306
 E-mail info@meihosha.co.jp
 ホームページ http://www.meihosha.co.jp